

漁業を担う新しい力!

ふくい水産カレッジとは…

福井県新規漁業就業者支援協議会が実施している、県内で漁業、養殖業に新たに就業を希望する人が対象となります。東京や大阪で開催される漁業就業フェアや県内ハローワークなどで募集、相談を行っています。希望者は、短期の漁業体験などの研修を経て、水産カレッジの入校を決めます。

入校すると、漁業の基礎を習得するため、1年間の研修を受講します。また、研修生には、就業前だけでなく、就業後も給付金や住宅の貸し出しといった支援が受けられます。平成27年度から始まったふくい水産カレッジの越前町の入校生は、今年で16人となりました。

ふくい水産カレッジ修了生の活動

ふくい水産カレッジの修了生は、東京、大阪で開催される漁業就業フェアや県内の学校で、漁師の仕事や越前町の水産業について紹介を行っています。



▲座学研修



▲漁業実習



▲大阪会場（平成30年度）



▲織田中学校での授業

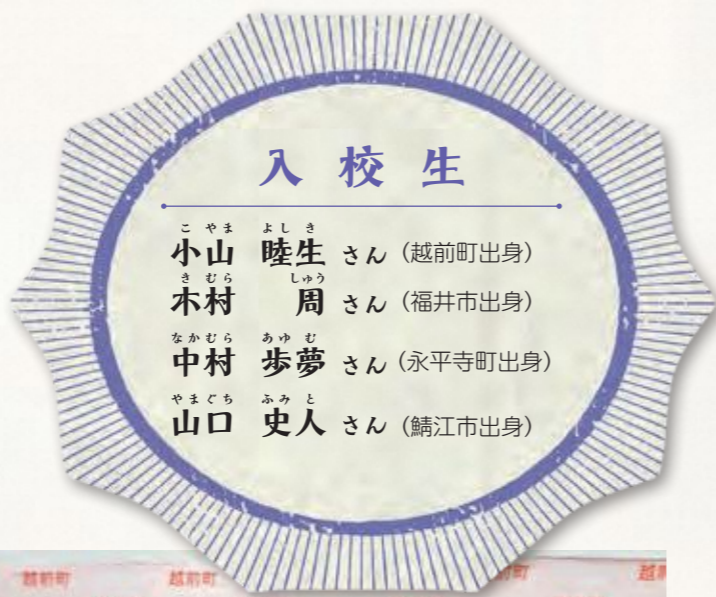
▲県内高校でPR



修了生

さんじょう なおき
金城 直樹 さん
(大阪府出身)

令和2年10月にふくい水産カレッジ漁船就業コースに入校した金城直樹さんが1年間の漁業実習と座学研修を終え、現在は町内の底曳き漁船天龍丸で働いています。



入校生

こやま よしき さん (越前町出身)
きむら しゅう さん (福井市出身)
なかむら あゆむ さん (永平寺町出身)
やまぐち 史人 さん (鯖江市出身)

4人は今年3月に高校を卒業し、10月14日に水産カレッジに入校しました。また、木村さん、中村さん、山口さんの3人は、米ノ定置網組合に就業し、定置網漁を学びながら、厨にある研修生専用住宅で共同生活をしています。小山さんは、栄光丸に就業し、底曳網漁を学んでいます。



▲左から小山さん、山口さん、木村さん、中村さん



越前町の漁業を
次の世代に残して
いけるよう頑張って
いきたいです



意気込み

- 小山さん** 一つでも出来ることを増やせるように頑張ります
- 木村さん** 立派な漁師になりたいので、仕事を頑張りたいです
- 中村さん** 僕たち若い力で漁業を盛り上げていきたいです
- 山口さん** 早く一人前になれるよう頑張ります



▲漁業体験風景